

【相談】



図面に「S0.8X0.2」というねじの記載があるのですが、このねじの規格は何ですか？

【回答】

ミニチュアねじと言って、時計、光学機器、電子機器などに使われる呼び径の小さいねじの規格です。だから、ねじ記号は、「M」ではなく、「S」になるんだ。相談の「S0.8×0.2」は、呼び径が0.8mm ピッチが0.2mm のねじになるよ。

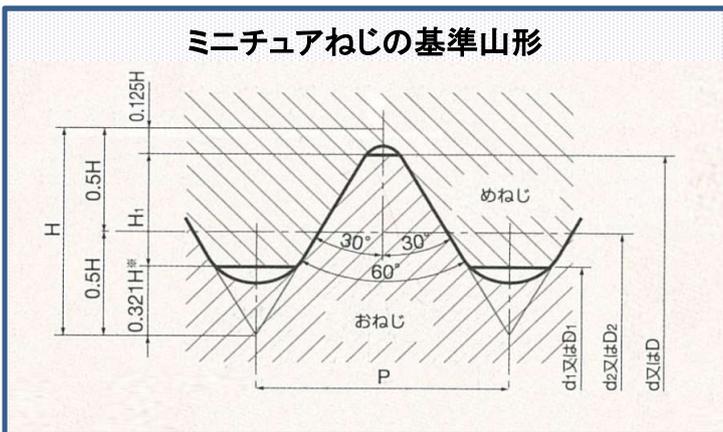


【説明】 ミニチュアねじ用切削タップ、ミニチュアねじ用ロールタップなどが、標準品としてラインナップされています。また、ミニチュアおねじを加工するための、ミニチュアねじ用ローリングダイスも取り揃えられています。

【標準品の寸法範囲】

種類 呼び	MS+RS ミニチュアねじ用 ロールタップ	HPsRZ ミニチュアねじ用 ハイパフォーマンス ロールタップ	MS+TR ミニチュアねじ用 切削タップ	MS-RS-D ミニチュアねじ用 ローリングダイス
S0.5X0.125				●
S0.6X0.15	●	●	●	●
S0.7X0.175	●	●	●	●
S0.8X0.2	●	●	●	●
S0.9X0.225	●	●	●	●

ミニチュアねじの基準山形



MS+RS ・ HPsRZ



MS+TR



MS-RS-D

【一口メモ】



「ミニチュアねじ」は、S0.3×0.08～S1.4×0.3まで規格があるんだけど、「メートルねじ」と比較するとおねじの谷の径(=めねじの内径)が、大きく規定されているんだ。ミニチュアねじの「S1X0.25」のおねじの谷の径基準寸法は、「0.760mm」同じ呼び径のメートルねじの「M1X0.25」のおねじの谷の径基準寸法は「0.729mm」とねじ規格が違うと同じ呼び径でも寸法が異なってくるんだ。ミニチュアねじは、径が小さい寸法まであるから、強度を高めるためにメートルねじよりも、ねじ山の谷を浅くしているんだね。